

# GOAL DODGE TOURNAMENT



ゴール  
ドッジ

2022シーズン ゴールドドッジシリーズ第2戦 ミックス大会

2022Season GoalDodgeSeries 2nd MixGame

## 報告書

2022年7月20日 日本ドッジビー協会



## —— 第2戦 大会概要 ——

名称：2022シーズン ゴールドマッチシリーズ第2戦 ミックス大会

日程：2022年7月9日（土曜日）

時間：15:00～19:00

場所：M I F A Football Park 【B】コート 江東区豊洲 6-1-2 3 03-6225-0793

主催：一般社団法人日本ドッチビー協会（DBJA）

協賛：文化シャッター株式会社 株式会社ミカサ ワタミ株式会社

株式会社クラブジュニア

## —— 競技方法 ——

・対戦形式

①3チームずつの総当たりリーグ戦×2リーグ

②各リーグ同順位同士による順に決定戦

計 9 試合

・試合人数 5人 対 5人

・試合時間 前後半 7分ハーフ（合計14分、ハーフタイム90秒）

### 【参加チーム】

☆6チーム

①チャレンジファイターズ 小学生+保護者 13名

② NDCヤソップ クラブチーム 8名

③ 山葵eeDARK 社会人チーム 11名

④ M.D.C クラブチーム 8名

⑤ style 社会人チーム 12名

⑥ 千葉スーパーラッキーズ クラブチーム 6名

### ◎参加人数◎

選手 58名（引率者含む）

スタッフ 11名

引率者等 15名

合計来場者 84名



<リーグ戦の順位の付け方>

- ①総当たり戦が終了時点の戦績
- ②戦績が同数の場合、当該チーム同士の勝敗
- ③それでも決まらない場合は得失点差
- ④それでも決まらない場合はキャプテン同士のフリップによる勝敗

【試合結果】

◎リーグ戦◎

第一試合	Aリーグ①	千葉スーパーラッキーズ	0	—	9	M.D.C
第二試合	Bリーグ①	チャレンジファイターズ	3	—	5	山葵eeDARK
第三試合	Aリーグ②	千葉スーパーラッキーズ	0	—	9	NDCヤソップ
第四試合	Bリーグ②	チャレンジファイターズ	2	—	10	style
第五試合	Aリーグ③	M.D.C	4	—	9	NDCヤソップ
第六試合	Bリーグ③	山葵eeDARK	1	—	7	style

◎順位決定戦◎

第七試合	5位決定戦	チャレンジファイターズ	1	—	2	千葉スーパーラッキーズ
第八試合	3位決定戦	M.D.C	5	—	7	山葵eeDARK
第九試合	決勝	style	5	—	9	NDCヤソップ

【最終順位】

優勝	NDCヤソップ	25pt
準優勝	style	18pt
第3位	山葵eeDARK	15pt
第4位	M.D.C	10pt
第5位	千葉スーパーラッキーズ	6pt
第6位	チャレンジファイターズ	4pt

【個人賞】協賛：(株)クラブジュニア様

◎得点王◎

根岸 佑至 選手 (NDCヤソップ)  
・・・CHUMS Tシャツ

◎ブロック王◎

松島 民世 選手 (NDCヤソップ)  
・・・ドッチビーX

【優勝チーム賞品】

- ・ミカサKUMATANドッチビー270
- ・ワタミ500円お食事券

【参加賞】 ・ワタミ割引券



優勝 NDCヤソップ



ブロック王 松島選手 (左) / 得点王 根岸佑至選手 (右)



優勝チーム ミカサKUMATANドッチビー+ワタミ500円割引券 (左)  
参加賞 ワタミ割引券 (右)

## -新型コロナウイルス対策-

COVID-19拡大防止対応大会として、主に以下の対策を実施しました。

- 通常屋内で実施しているゴールドタッチを屋外フットサルコートで開催。
  - 大会の当日・検温、手指消毒・主審、副審、スタッフのマスク着用 ※熱中症対策として一部時間（試合中など）は審判スタッフもマスクを外しておりました
  - プレー中以外の、選手マスク着用・ドリンク、マスクの共用禁止
  - 試合前整列の省略・選手以外の観戦来場を禁止（引率を除く）
- 今後も感染状況や各種ガイドラインを参考に、安全な運営に努めてまいります



## —— 講評 ——

2022シーズン ゴールドタッチシリーズ第2戦ミックス大会は連日の猛暑を考慮し、15時より開始とし少しでも炎天下でのプレーを避ける対策を取らせていただきました。雨も心配された予報でしたが、当日は太陽の日差しが降り注ぐ好天の中でのプレーとなりました。

再び新型コロナウイルスの感染者が増加傾向となる中、参加者の皆様には検温・消毒、またマスク着用などにご協力いただきました。今大会は審判スタッフも状況によっては熱中症対策のためマスクを外した状態で対応をさせていただいておりました。大会全体を通して非常にスムーズに運営ができましたこと、心より感謝申し上げます。



大会の方は、前回同様の3チームずつのリーグ戦よりスタートしました。リーグ戦序盤はどのチームも慎重な入りとなりロースコアな展開となりました。その中でも前回の準優勝チームのNDCヤソップが非常に鍛えられたコンビネーションを見せ圧倒的な強さで予選をトップ通過したのが印象的でした。また、チャレンジファイターズが前回4位の山葵eeDARK戦で3-5のあと一歩で勝利というところまで追い詰めた試合では小学生プレーヤーの大きな成長を感じる印象的な試合となりました。順位決定戦に移ると、今シーズン

初参戦となりました千葉スーパーラッキーズは、始めてまだ日が浅いプレーヤーが多いということでしたが、5位決定戦では1点を争う非常に好ゲームとなり後半に執念で決めた決勝ゴールによって大会初勝利を掴みました。3位決定戦は前回と同じ顔合わせのM.D.C対山葵eeDARKとなり、こちらもどちらに転ぶかわからないシーソーゲームを後半に集中力を見せた山葵eeDARKが逃げ切り、前回のリベンジを果たす3位となりました。決勝戦も前回と同じ顔合わせのstyle対NDCヤソップでした。前回優勝のstyleが優勢かと思われましたが、少数精鋭で臨んだNDCヤソップの堅い守りとスピーディな攻撃が冴え渡り会心の勝利で今シーズンの初優勝を掴みました。



審判団は毎大会でジャッジのテーマを設けており今大会はトラベリングを重点的に確認させていただきました。動きや選手個人のクセにより数プレーに対してトラベリングの笛を吹かせていただきましたが、全体を通して概ねしっかりとルールに則ったプレーを行っていただき試合の進行もスムーズなものとなりました。

第2戦の結果により、1位タイと3位タイに2チームずつひしめく混戦状態となっております。残る2戦によってどのチームが10月の決勝大会に出場するのか楽しみな展開となっております。また、初出場や久しぶりの出場となるチームからの参戦も協会としては非常に嬉しく思っており、この種目が少しずつ浸透してきていることを実感しております。次回は暑い8月の第3戦となります。こちらも暑さを考慮し室内での戦いとなりますが、怪我等なく好ゲームが展開されるよう協会一同しっかりと準備をしてみたいと思います。第2戦にご参加いただきました選手の皆様、またご協賛いただきましたスポンサー各社様に心から御礼申し上げます、ありがとうございました。

